

第4回看護研究会

(管理者研修会)

令和7年12月4日(木)

ハイブリッド開催

(受講会場：岡山県医師会館)

[午前]

演題 『現場力を高めよう！ーいま原点に還るときー』

講師 北海道医療大学 名誉教授 石垣靖子 先生

[午後]

演題 『世代を超えて育ち合う看護チームの作り方』

講師 愛媛大学医学部附属病院
総合臨床研修センター 助教 内藤知佐子 先生

一般社団法人岡山県病院協会

(注：類似した感想はまとめています。)

第4回看護研究会（管理者研修会）のアンケート集計（令和7年12月4日）

（48病院173名 出席 ・ 88名 回答）

1. 講演『現場力を高めよう！ーいま原点に還るときー』を聞いて。

（講師：北海道医療大学 石垣 靖子 名誉教授）

A.

a. 大変勉強になった	71名	c. 勉強にならなかった	0名
b. 勉強になった	17名	d. 全く勉強にならなかった	0名

B. 感想があれば一言。

- ・ 看護とは何かを改めて考える機会になった
- ・ 石垣先生のような管理者がロールモデル
- ・ 勉強になった。ありがとうございました
- ・ 感性が育つ関わり方をしていきたい
- ・ たくさんの言葉が印象に残っている
- ・ 看護の原点に、もどれた・帰れたこと(2)
- ・ 本質的なものの大切さを感じた
- ・ 倫理について考えれた
- ・ 心にしみた
- ・ 初心に戻らせて下さったし、継続して学ぶ事の必要性を学んだ
- ・ 初心に還れ、自分の日々の行動が正しかったのか考える機会になった
- ・ 研修動画で拝見している先生を生で見ることができて感動だった
- ・ 管理職になっても常に現場に重きを置く、すごく響いて気持ちがスッキリした。今年そのことでずっとモヤモヤして、管理職としてどうすればいいか悩んでいたもので…。自信を持って大好きな現場に行ける
- ・ 患者にとって何を大事にしているかを念頭に、最善を尽くせるような看護、チームで作り上げるような組織づくり(管理)ができたと思う。看護の本質を考えさせられた。ありがとうございました
- ・ 聞いていて涙が勝手に溢れた。自分の経験値の中で、共感できることがたくさんあった。これからは看護師として頑張っていきたい。ありがとうございました
- ・ とても心に沁みるありがたい話が聞けてよかった。患者のことをもっと考えて看護を行いたい。病棟に戻り、具体的にやっっていこうと思えることがたくさんできた
- ・ 先生の看護感に感動して涙が出た。原点にかえった気持ち
- ・ 人としてあり続ける、患者さんの力を見抜くことが出来る看護師を育て、組織で繋いでいく大切さを痛感した。素晴らしいご講演をありがとうございました
- ・ 先生のご経験から看護の歴史を見させていただいているようだった。今の看護で、できる（許される？）ものなら自由度をあげて患者の思いを形にしていきたい
- ・ 外来勤務者だが、外来での継続的な看護が必要な時代になってきており、外来看護の役割が大きいとの言葉から、外来業務に自信が持てた
- ・ 地域包括ケア時代、外来の役割について学ぶことができた。外来看護に活かしていきたいと思う
- ・ 看護部は組織の要であること、他職種倫理カンファレンスがあったこと。石垣先生の優しいお声が印象的だった。看護とは…から振り返ろうと思った
- ・ 先生の下で働きたい、学びたいと思った
- ・ 改めて看護について考えさせられた
- ・ 看護とは何かと考える機会になった
- ・ 経験した患者との関わりが心に響いた
- ・ 問題点ー解決からの脱却をしたい
- ・ 看護の基本を再確認できた
- ・ 事例を聞いて感動した
- ・ 事例、心に残った

- ・ 病院の要である中間管理職を頑張っていきたいと思った
- ・ 病院の要は現場！職員を大切にしていこう
- ・ とても学びになった。現場が要という言葉が心に残った
- ・ 現場がすべて、組織の要、現場が大事と思った
- ・ 現場で患者さんのもとに足を運ぶこと、患者さんの個別性を尊重することの大切さに改めて気づかされた
- ・ 自分達医療者も地域住民であること。病院に行き白衣を着ると忘れてしまっていた事に気づかされた
- ・ 現場力、本当にそうだなと思えた。現場で教えられるよう毎日の実践を大切にしようと思う
- ・ 看護師としての原点を、改めて気付かされた。思わず、以前関わった患者さんを思い出した
- ・ 看護の原点に帰ることができた。規律に基づいた自由をもとに、発想豊かに看護を展開していく
- ・ 貴重なお話をありがとうございました。スタッフを巻き込んで現場力を高めて行こうと思う
- ・ 規律という土台があつての自由。弱みがあつても客観的に見ると強みが増える、が心に残った
- ・ 様々な偉人の方の言葉に、エピソードを加えたお話はとても深く考えさせられた
- ・ 具体的な事例や講義の内容もとても分かりやすく、自分を振り返る時間になった
- ・ 看護とは何か、何が大切なのか理解を深め、追求して行くことが大切だと感じた
- ・ 日頃の自分自身の看護管理について振り返り、今後の業務に活かしたいと思う
- ・ 管理職という立場になったからこそ、看護師になった時の気持ちが大切
- ・ 先生の体験談はいつも涙が出る。どんどん若い看護師さんにも伝えて欲しい
- ・ スタッフ育成に悩んでいたのが、明日から実践できそう
- ・ 現場を重視された結果、もたらされた成功体験をたくさん聞くことができた
- ・ 日々の忙しさから忘れてしまっていた看護の原点を問われたような気がした
- ・ 素敵な内容だった。あらためて現場に目を向けることの必要性を感じた
- ・ 病院の要は現場、フラットな関係造りが大切、本当にその通りだと感じた
- ・ 現場の直接把握の重要性を再認識できた。患者ラウンド強化したい
- ・ 患者ラウンドにさらに注力する
- ・ 心に染みる実践経験をきかせていただき、学び深いものになった
- ・ 実体験を交えて講義して下さったので、情景を思い浮かべながら聞き、入りやすかった
- ・ 自由度高く様々な選択をしようと思える環境が良いと思った
- ・ 緩和ケアの寿司屋の話、こんな看護師を育てたいと思った
- ・ 毎年の心の栄養になっている。今年もありがとうございます
- ・ 看護の力で人間の尊厳を守る、看護で救うことが印象に残った
- ・ 倫理の大切さ、看護の原点を忘れないようにしていく
- ・ 倫理的な内容で、看護師になりたてのことを思い出した
- ・ 自院も倫理観ということに今力を入れているところなので、役に立ちそうな内容だった。管理者がハッピーで、スタッフをほめて、自由度を上げて病院・病棟を盛り上げていきたい
- ・ 看護の真髄を認識できていない現状を自己理解した
- ・ 会場で聞いたのですが先生の声が小さく、聞き取りにくさがあつて残念だった
- ・ 声が聞き取りにくかった。ピンマイクでもあつた方が良かったのでは。内容はとても勉強になったのに残念
- ・ 先生の体験されたことを聞きたかつたのに、声が小さくて聞き取れなかつた。現場で働いている自分にとって参考にしたかつたのに少し残念に思った
- ・ マイクと口元が離れて聞き取りにくい
- ・ 声が小さく聞き取りにくかった
- ・ 師長が組織の要

2. 講演『世代を超えて育ち合う看護チームの作り方』を聞いて。

(講師：愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 内藤知佐子 助教)

A.

a. 大変勉強になった	85名	c. 勉強にならなかった	0名
b. 勉強になった	3名	d. 全く勉強にならなかった	0名

B. 感想があれば一言。

- ・ 楽しかった(2)
- ・ 楽しい講義で勉強になった
- ・ 楽しかった。生かすことができそう
- ・ とにかく面白い！たくさん参考になった
- ・ 終始楽しく拝聴した。参加型が良かった
- ・ 現代の教育・育成について楽しく学べた
- ・ わかりやすくて、楽しく講演を聞くことができた
- ・ 楽しく学べた。話の調子・内容が興味を持てる
- ・ 楽しく学ぶ(研修を受ける)ことができた・楽しく勉強できた(3)
- ・ とても分かりやすく、実践できそうだなと感じさせてもらえる講演だった
- ・ あっという間の3時間だった。とても分かりやすかった
- ・ とても楽しい研修だった！明日からの実践もワクワクするようになった
- ・ 楽しく学ぶことができ、深く考え過ぎていたことも考えやすくなった
- ・ とても聞きやすく、翌日から試していこうと思った
- ・ ぜひ明日から活用していきたいことがたくさんあった
- ・ 大変楽しい研修だった。人間力を高めていきたいと思った
- ・ 日々モヤモヤしていたところが、スッキリ楽しい研修だった
- ・ 目からウロコの内容で、今後に活かせるなど感じた
- ・ いろいろな研修でのまとめかつ、振り返りになった
- ・ いつもの自分を振り返って足りないところがよく分かった
- ・ 午後からは眠くなるのを心配していたが、全く飽きることなく話が聞けて良かった。明日からまた頑張ろうと思えた
- ・ 具体的にイメージしやすく明日からやってみようと思える内容であり、楽しく講演が聞きやすくあっという間の時間だった
- ・ 看護師全員が参加すべき研修だと思った。この研修内容を聞いてほしいと思う対象者の顔が途中で何度も浮かんだ
- ・ 正義中毒の方と戦っている。世代もあるが、指導者との関わりも影響しているのかなと感じている。具体的な例や対応方法を教えていただいたので、明日から取り入れていきたいと思う。楽しい講義をありがとうございました
- ・ とても楽しかった。プラチナナースをはるかに超えた70オーバーの方が多職場。その方達との関わり方もお聞きしたかった。新人や中堅ナースへの先生の講義も聞いてみたいと思った
- ・ リーダーシップをとる機会が多々あるが、現場でなかなか活かすことが難しい。ファシリテーター型リーダーシップを少しずつ実践していきたい
- ・ 楽しく分かりやすかった。自分は、弱いところばかりだと思っているが、弱いリーダーでも良いのだと思えた。心が軽くなった

- ・ 講演を聞き、できているところとできていないところを認識できた。今の環境の幸せを感じる。自分ができていない管理部分を直の上司がカバーしてくれているところに気づくことができた。とにかく楽しかった！
- ・ 管理職としての自分の役割が見えてきた気がする。まずは自分が健康でいること、現場で笑っていられることが大事であると思った。内藤先生の大ファンになった。もっともっとお話が聞きたかった。参加型で楽しかった。ありがとうございました
- ・ リーダーシップ、リーダーを育てることのポイントが理解できた
- ・ サイコーの指導者。教育担当者として居場所をわかってもらうように気をつけている。自分の課題は言い訳を丸ごと受け止めること
- ・ 相互理解の大切さ。お話がとても楽しかった。お互いのことを俯瞰的にみられる力を身につけたい
- ・ 初めて受講した。リーダーって、管理者ってこうやってスタッフを育ててくれていることが大変よく分かった
- ・ 楽しく分かりやすい内容だった。上手に甘えスタッフが育つ「リーダーシップ」を心掛けようと思う
- ・ 自分自身のリーダーシップスタイルを理解し、スタッフと丁寧に向き合って組織作りに役立てたい
- ・ 自己肯定感を高め、管理職もご機嫌に過ごすことが大切
- ・ ユーモアなリーダーになりたい
- ・ 常に上機嫌でいようと思った
- ・ 世代の特徴がリアルであった
- ・ PNP 取り入れていく
- ・ 世代の特徴と関わり方の具体的例が理解できた
- ・ 権限移譲をしていなかった…反省
- ・ 世代が異なるスタッフと上手く関わっていくヒントがもたらえた
- ・ 講義内容もしかり、手法も参考にさせていただきたいと思った。世代を理解してチーム作りに励みたいと思う
- ・ 世代の特徴を踏まえ、強みと弱みを活かし、心理的安全性を確保しつつ働きやすい環境づくりが大切
- ・ それぞれの患者さんに対する思いに、背中を押していける管理職でいたいと思った
- ・ Z世代・スタッフに対しての関わり方について考えさせられた。最高だった
- ・ 最初から最後まで楽しい講義で、スタッフとの関わり方を振り返り今後進むべき方向性が見えてきた
- ・ 一つの帽子をかぶる。そして反応する。私にとって心に刺さるキーワードになった
- ・ やる気の源となる他者受容感を育めるよう承認行動を意識して行っていこうと思った
- ・ “ほうれんそう”より“ざっそう”、ありがとうの言葉が大事、一緒にしよう、が心に残った
- ・ 後輩・先輩としっかり話を聞く。ざっそう（雑談・相談）を大切にする
- ・ 日々の雑談から雑相へ、聴ことのスキルを向上させたい
- ・ 非常に面白く、ユーモアをまじえながら示唆に富んでいる講演で唯一無二だった
- ・ 大変楽しく学ばせていただいた。スタッフと一緒に育って行こうと思う
- ・ 魔法の言葉“一緒にしよう”を明日から活用する
- ・ 看護チームについて非常に分かりやすく、そして楽しく学ばせていただいた
- ・ 聴く。一人ひとりスタッフの強みを見出し活かせるようにしていきたいと思った
- ・ 楽しく学ぶことができた。スタッフ一人ひとりを見て対応していきたい
- ・ 一緒に仕事をする仲間として関わっていくことを心がけていきたい
- ・ 人材育成に必要な知見やスキルを楽しみながら教えていただいた
- ・ フレキシブルに対応していきたいと思った。楽しかった
- ・ 無条件の信頼や受容は難しいが、頑張ってみようと思う
- ・ 柔軟な広い心、個を大切に。どんな人とも協働できる

- ・ 発想を転換し承認すること。世代、その人に合った日常のコミュニケーションを大事にすること
- ・ 自分の思うリーダー像が覆された。弱みを見せていいんだと学んだ
- ・ 沁みた。かなり思考転換して対応するエッセンスとなった
- ・ 謙虚な姿勢で人間力を高めるように努力をしようと思った
- ・ 管理者としての自分の在り方を再認識することができた

3. 今日の講演を聞いて、あなたが活用できる箇所は何ですか。

- ・ 世代の違うスタッフへの対応に苦慮していたが、すぐに実践できそうなことが多かった。まずはご機嫌にいてみたいと思う
- ・ ご機嫌で過ごす
 - ・ 現場を大切にすること
- ・ スタッフが満足して働けるように、スタッフを巻き込んで、自分自身が元気でご機嫌にいられる病棟にしていきたい
- ・ ありがとうございます。看護とは何か？人財育成について他者理解を深めることができた
- ・ 患者ラウンドを丁寧に実施し事例から学びスタッフと共有できる現場作り、ロジャースの3原則を意識しリーダーシップが発揮できる努力をする
- ・ 患者把握のためのラウンド強化と人材育成のためのかかわり方を実践していきたい
- ・ 現場を大切にすることとスタッフと良い関係性を作ること
- ・ タイムリーな応答で、心理的安全性を担保する部分でのリアクションは間を開けずに返す、をまず試してみたい
- ・ ビジョン、信念を明確に言葉として言い続ける。全ては、患者さん中心で、リアクションを変えて、とにかく今日学んだことをひたすらやる、とにかくやるを実践してみるのみ。現実を変えてやる!!
- ・ 師長になってまだ2か月で何をしたら良いか分からない状態だった。スタッフ一人ひとりを大切にしていきたい。一人で背負い込まない。信念を持ってやる
- ・ 現場をしっかり見る、上手に甘える、強みを活かすインクルージョン
- ・ まだ役職はついてないが、チームのリーダーとして働いていく上での気持ちの持ち方、新人やスタッフとの関わりでの構え方はすぐに活かしていこうと思った
- ・ リーダーシップやフォロワーシップを実践し、楽しく伝えること
- ・ PNP、ファシリテーター型リーダーシップ(3)
 - ・ リーダーシップ
- ・ ファシリテーター型リーダーシップ
- ・ リーダーシップについて。ファシリテーター型を使用していく。いつも機嫌良くいること
- ・ ファシリテーター型リーダーシップを学んでいきたい
- ・ リーダーシップについて、自身の今までを振り返りたいです
- ・ 自分をアップデートし、発想の転換を行うようにする。
- ・ 管理者として相手に興味を持つ事、感謝を伝えること。
- ・ 個性の強い看護師さんに、強みを伸ばせるようにする
- ・ ファシリテーター型リーダーシップを活用していく。
- ・ まずは、ファシリテーター型リーダーシップから
 - ・ チーム作りと更に現場に行く
- ・ 業務支援 内省支援 精神支援 心理的安全性
 - ・ ラウンドの大切さ
- ・ 現場を大切にすること。承認行動を意識して行う
 - ・ 人材育成
- ・ 人材育成について自身の在り方を見直す
 - ・ スタッフ育成

- ・ スタッフ同士で話しやすい雰囲気を作る
- ・ ありがとうの声掛け。口角を上げる
- ・ 毎日感謝の気持ちを持って働きたいと思う
- ・ ゆるすこと、笑顔で過ごすこと、感謝すること
- ・ チームのみんなを巻き込む。Do Something Different.
- ・ 置かれている立場は同じ。スタッフとの信頼関係を構築し、フラットな関係づくりをしたい
- ・ 反応する。否定せずに一旦丸ごと受け止めることを意識したい
- ・ 間違っただけを言っている後輩がいてもまず受け止める。リアクションする。世代が違ふと考え方も違ふと理解する
- ・ 関係づくりのための承認行動
- ・ 関係づくりのための承認行動をしっかりと行っていきたい
- ・ 聴く、聴す、組織のインクルージョンを目指す
- ・ 聴く(す)・「聴」を心掛ける・聴く力をつける(3)
- ・ 世代を意識した関わり・各世代の特徴を捉えた関わり(2)
- ・ Z世代との関わり方・取り扱い・指導方法(3)
- ・ 人、スタッフとの対話、聴く、聴す、などの心の持ち方、管理者姿勢
- ・ 人と人という考え、ほめること、人を伸ばす働きかけ、活かして共有したい
- ・ スタッフとの関わりの参考にしてい
- ・ スタッフへの接し方を改めようと思った。いろいろ任せたい
- ・ 患者さんだけでなく、スタッフにどのように関わっていくかとても参考になった
- ・ 元気が出た1日でした。スタッフを大事に、雑談をして行きたいと思う
- ・ スタッフとの、対話を大切にす・コミュニケーションをとる(2)
- ・ スタッフと、一緒に頑張る・一緒にやっ
- ・ 現場を大切にし、スタッフへ“一緒にしよう”と言葉を使っ
- ・ 明日から、スタッフが話しやすいよう、機嫌良く働いていようと思っ
- ・ 一緒にやろー！と声かけをする
- ・ 「一緒に考えよう」を口癖にしたい
- ・ スタッフの強みを見出すこと
- ・ ポジティブなパワーを使う
- ・ その人の得意を見つける
- ・ 自分の行動を変えること
- ・ 全て
- ・ 現場でのスタッフ教育
- ・ ありがとうを伝える
- ・ コミュニケーション
- ・ 反応する
- ・ 承認する
- ・ 聴、返答する

4. 次年度の研究会に希望する講師案と研修内容があれば、ご記入ください。

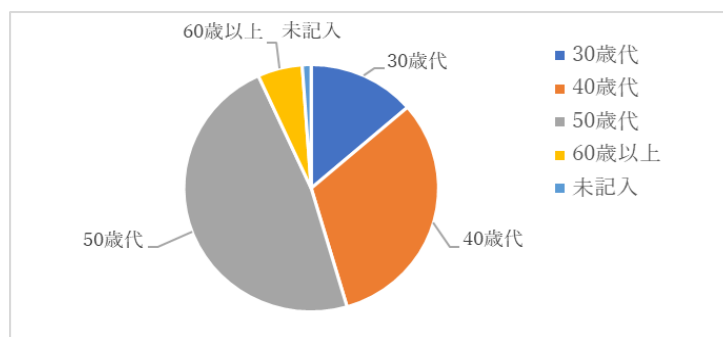
- ・ とても充実した講演の一日でした。ただ、石垣先生のお声がとても聞こえづらく、それがすごく残念でした。できれば、もう一度きちんとお声が聞こえる状態でお話をお聞きしたいです。マイクの音量調整などできなかったのでしょうか？
- ・ 可能であれば石垣先生に来年も登壇していただきたい
- ・ 石垣先生の話をもっと聞きたい
- ・ 石垣先生の倫理研修
- ・ 内藤先生の研修を再度聞きたい(2)
- ・ 内藤先生の話はぜひとも聞きたい(2)
- ・ 内藤先生によるチーム形成についてもっと詳しく知りたい
- ・ 内藤知佐子先生(4)
 - ・ 教育や指導についての研修
 - ・ 何度聞いても楽しいのでまた

- ・ 二人の先生の話をもた聞きたい(4)
 - ・ 教育と組織のマネジメント
 - ・ 他のスタッフにもぜひ
- ・ 同じ講師の先生
- ・ 今日以上の講演は思いつかない
- ・ 倫理(2)
- ・ 診療報酬
- ・ 診療報酬や病床運用に関するデータ管理、分析方法など知りたい
- ・ DX を活用した人材育成について 道又元裕先生
- ・ 同じ講師でまた聞きたい。次は会場に行きたい
- ・ 新人教育に関する内容。新人指導者の育成等
- ・ コミュニケーション
- ・ 具体的業務整理

◆ 参加者の状況

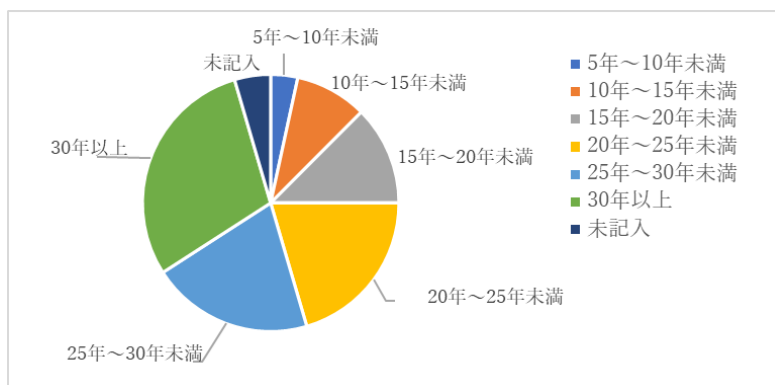
【年 齢】

20歳代	(0)
30歳代	(1 2)
40歳代	(2 8)
50歳代	(4 2)
60歳代	(5)
未回答	(1)



【勤務年数】

5年～10年未満	(3)
10年～15年未満	(8)
15年～20年未満	(1 1)
20年～25年未満	(1 8)
25年～30年未満	(1 8)
30年以上	(2 6)
未回答	(4)



【役 職】

看護部長・看護副部長	(4)
看護師長・課長	(2 5)
副師長・副課長	(1 7)
主任リーダー・主任	(2 5)
副主任	(8)
看護師	(7)
事務課長	(1)
未記入	(1)

